



Japan Tech Valley
presented by MIJS



Japan Tech Valley
presented by MIJS

新執行部メンバーMIJSファウンダーズによるパネルディスカッション

パネル登壇者

株式会社**WEIC**

株式会社**システムインテグレータ**

サイボウズ株式会社

株式会社**セゾン情報システムズ**

東洋ビジネスエンジニアリング株式会社

ウイングアーク 1 s t株式会社

代表取締役社長

代表取締役社長

代表取締役社長

常務取締役

常務取締役

代表取締役社長

内山雄輝

梅田弘之

青野慶久

小野和俊

羽田雅一

内野弘幸



テーマ

「この方のぶち上げた構想をしっかりと検証しましょう！」



振り返り



2006年8月
MIJS設立

MIJSの目的と趣旨

目的

日本の**有力ソフトウェアベンダー**が結集し、**ビジネス相互連携**を行って**海外展開および国内ビジネス基盤の強化**を図ります。

趣旨

日本のIT業界は労働集約的業態に甘んじていたり、海外ソフトのローカライズ販売に従事しており、国際競争力がない状態が続いています。しかし、アプリケーション分野では、決して日本のソフトは海外に負けません。要求の厳しい日本のユーザーの中で熾烈な競争を勝ち抜いた商品は、十分世界で通用する品質と使い勝手を持っています。

鉄鋼や電器、自動車などの産業に続いて、**IT業界も世界市場で成功できるはず**です。これは、日本のソフトウェアベンダーに共通する夢です。これまでもチャレンジ精神あふれる日本の有力ソフトウェアベンダーは、個別に海外進出を試みてきました。しかし、1社ずつ単独で活動している状態では、現在の劣勢をひっくり返す結果に至らず、撤退を余儀なくされた企業も多くあります。また、国内市場においても海外製品のブランド力に押されて苦戦を強いられています。

そこで、世界を目指す国産ソフトウェアベンダーが結集して、海外展開および国内競争力強化を図ることにしました。**日本でトップクラスの製品／サービスを連携して最強のソリューションとしてまとめる**ことにより、高まる顧客ニーズに国内外で柔軟に対応することができます。MIJSは、**国産有力企業のビジネス連携により強いアピール**ができること、**販路設立や販売活動などのコストをシェア**できることにより「日本のソフトウェアは優秀」というナショナルブランドを確立していきます。

内山さんの過去



最近のMIJSの活動について

Japan Tech Valley構想について

この構想で何に貢献するか？

人

技

金